

ワークトラック書式

<u>トラックヘッダ</u>	チャンネル
W	ワークトラック - 歌詞シーケンス

行頭に上記のトラックヘッダを置くと、以降をそのトラックで演奏する MML データと認識します。

トラックヘッダと MML は半角空白やタブなどで区切られている必要があります（改行有効時を除く）。

ワークトラックは、NRDSEL や MDPlayer 上で任意の歌詞を任意のタイミングで表示するためのものです。このトラックでは r コマンド、l コマンド、@L コマンドのみ使用できます。

[例]

```
W l4 r @L0 r @L1 r @L2 r @L3
```

;4 分音符ごとのタイミングで、@L0 ~ 3 の歌詞を順番に表示させます。

関連

MML コマンド一覧